

「曾根崎心中から見えてくる江戸時代の人々の生き様」

近松は何を描きたか

近松門左衛門の「世話物」と言われる浄瑠璃の作品には、「心中」を扱った話が多数あります。それらの「心中物」が大入りとなったのはなぜか。実際に起こった心中事件を題材にして、近松は何を描きたかったのか。その核心に迫ります。



描きたか

2011年1月29日(土)13:30~15:00 (受付開始 13:00)

会場:福井市文化会館 4階 大会議室

プレゼンター:前田耕一

まえたこういち=人形劇団とんと代表。福井県越前市を拠点に、北陸地方の幼稚園・保育園をはじめとして、全国各地で年間約200ステージの公演を行う。当フォーラム主催舞台芸術講座「曾根崎心中を読む/演る」講師。

参加費 無料 事前の申込は不要です。当日、直接会場にお越しください。

主催・お問い合わせ NPO 法人福井芸術・文化フォーラム 電話 0776-23-6905

(月~金 10:00~18:00/土日祝休) <http://geibun.info/>